

III

学部・研究科等による 取組み

III-5 通信教育部

通信教育部学年暦 249

通信教育部 251

通信教育部レビュー

1 学生の受け入れ（在籍管理）

2015(平成27)年度 通信教育部 学年暦

4 月			5 月			6 月		
1	水	・在学生 授業料納付開始	1	金	①スクーリング(4月29日から5月1日まで)	1	月	
2	木		2	土		2	火	
3	金		3	日	憲法記念日	3	水	
4	土		4	月	みどりの日 ②スクーリング	4	木	
5	日		5	火	こどもの日	5	金	
6	月		6	水	振替休日	6	土	
7	火		7	木		7	日	
8	水		8	金		8	月	
9	木		9	土		9	火	
10	金		10	日		10	水	
11	土		11	月		11	木	
12	日		12	火		12	金	
13	月		13	水		13	土	
14	火		14	木		14	日	
15	水		15	金		15	月	
16	木		16	土		16	火	
17	金		17	日		17	水	
18	土		18	月		18	木	
19	日		19	火		19	金	
20	月		20	水		20	土	
21	火		21	木		21	日	
22	水		22	金		22	月	
23	木		23	土		23	火	
24	金	・在学生授業料納付締切日	24	日	オンライン試験/会場単位認定試験	24	水	
25	土		25	月		25	木	
26	日	オンライン試験/会場単位認定試験	26	火		26	金	
27	月		27	水		27	土	
28	火		28	木		28	日	オンライン試験/会場単位認定試験
29	水	昭和の日	29	金		29	月	
30	木	①スクーリング(4月29日から5月1日まで)	30	土		30	火	
			31	日				
7 月			8 月			9 月		
1	水		1	土	④スクーリング(7月31日から8月2日まで)	1	火	
2	木		2	日		2	水	
3	金		3	月		3	木	事務部休業
4	土		4	火	⑤スクーリング	4	金	
5	日		5	水		5	土	
6	月		6	木		6	日	
7	火		7	金	⑥スクーリング	7	月	
8	水		8	土		8	火	
9	木	③スクーリング	9	日		9	水	
10	金		10	月	⑦スクーリング	10	木	
11	土		11	火		11	金	
12	日		12	水		12	土	
13	月		13	木	⑧スクーリング	13	日	
14	火		14	金		14	月	
15	水		15	土		15	火	
16	木		16	日	⑨スクーリング	16	水	
17	金		17	月		17	木	
18	土		18	火		18	金	
19	日		19	水	⑩スクーリング	19	土	⑭スクーリング
20	月	海の日	20	木		20	日	
21	火		21	金		21	月	敬老の日
22	水		22	土	⑪スクーリング	22	火	国民の休日 ⑮スクーリング
23	木		23	日		23	水	秋分の日
24	金		24	月		24	木	
25	土	①単位認定試験 地方会場	25	火	⑫スクーリング	25	金	
26	日	オンライン試験/会場単位認定試験	26	水		26	土	
27	月		27	木		27	日	オンライン試験/会場単位認定試験
28	火		28	金	⑬スクーリング	28	月	
29	水		29	土		29	火	10月生 卒業式
30	木		30	日	オンライン試験/会場単位認定試験	30	水	
31	金	④スクーリング(7月31日から8月2日まで)	31	月				

10 月			11 月			12 月		
1	木	・在学生 授業料納付開始	1	日		1	火	
2	金		2	月	⑰スクーリング	2	水	
3	土		3	火	文化の日	3	木	
4	日		4	水		4	金	
5	月		5	木		5	土	
6	火		6	金		6	日	
7	水		7	土		7	月	
8	木		8	日		8	火	
9	金		9	月		9	水	
10	土		10	火		10	木	
11	日	⑯スクーリング	11	水		11	金	
12	月	体育の日	12	木		12	土	②単位認定試験地方会場
13	火		13	金		13	日	オンライン試験/会場単位認定試験
14	水		14	土		14	月	
15	木		15	日	オンライン試験/会場単位認定試験	15	火	
16	金		16	月		16	水	
17	土		17	火		17	木	
18	日		18	水		18	金	
19	月		19	木		19	土	
20	火		20	金		20	日	
21	水		21	土		21	月	
22	木		22	日		22	火	
23	金	・在学生 授業料納付締切日	23	月	勤労感謝の日	23	水	天皇誕生日
24	土		24	火		24	木	
25	日	オンライン試験/会場単位認定試験	25	水		25	金	
26	月		26	木		26	土	
27	火		27	金		27	日	事務部休業
28	水		28	土		28	月	
29	木		29	日		29	火	
30	金		30	月		30	水	
31	土		30	月		31	木	
1 月			2 月			3 月		
1	金	元旦	1	月		1	火	
2	土		2	火		2	水	
3	日	事務部休業	3	水		3	木	
4	月		4	木		4	金	
5	火		5	金		5	土	
6	水		6	土		6	日	
7	木		7	日		7	月	
8	金		8	月		8	火	
9	土		9	火		9	水	
10	日	⑯スクーリング	10	水		10	木	
11	月	成人の日	11	木	建国記念日	11	金	
12	火		12	金	⑰スクーリング	12	土	
13	水		13	土		13	日	
14	木		14	日	オンライン試験/会場単位認定試験	14	月	
15	金		15	月		15	火	
16	土		16	火		16	水	
17	日		17	水		17	木	国際コミュニケーション学部 卒業式 (埼玉キャンパス)
18	月		18	木		18	金	
19	火		19	金		19	土	
20	水		20	土		20	日	
21	木		21	日		21	月	春分の日
22	金		22	月		22	火	振替休日
23	土		23	火		23	水	
24	日	オンライン試験/会場単位認定試験	24	水		24	木	
25	月		25	木		25	金	
26	火		26	金		26	土	
27	水		27	土		27	日	
28	木		28	日		28	月	
29	金		29	月		29	火	
30	土					30	水	
31	日					31	木	

平成27年度 通信教育部 レビュー

1. 平成27年度 振り返り

平成25年4月から国際コミュニケーション学部人間環境学科の学生募集停止と同時に、その基礎学部・学科とする通信教育課程も学生募集を停止した。平成27年度は、学年進行の最後の年として4年生が卒業を迎えることになった。募集停止をした平成25年度期首の在籍学生数は310名であった。その後の学生の努力の結果、平成27年度期首の在籍学生は49名で、最終年度を迎えることになった。

平成27年度の通信教育部は、設置廃止と在籍学生の目的達成のために、教学組織と事務部との連携密度を上げながら、在籍学生一人ひとりの単位修得を推し進め、希望する学習計画に沿って円滑に学生個々の目的が達成できるよう学習環境の改善を実施した。

具体的な取り組みとしては、前年度から引き続き実施した①オンライン試験の拡充と成績不良者への即時フィードバックと学習支援、②スクーリング開講日程の増加や日程の見直し等の学習環境の改善を継続した。さらに、希望学生を対象に平成27年度から他大学において学修を継続できるよう、通信教育部学則第35条に基づいた希望転学制度を創設し、個別面談等を実施してきた。

また、教育実習対策として前年度に実施した教育実習受入れ校を対象に実施した「今後の実習生受け入れ等に関するアンケート調査」の結果を利活用し、教育実習の早期履修や実習計画の作成を促し、残りの期間内に卒業を含めた単位修得と免許・資格に対応した単位修得のための学習支援に傾注した。

その結果、平成27年度の卒業生等と在籍学生は次のように推移した。

- (1) 平成27年9月卒業生9名、転学生2名、他学籍異動5名。在籍学生は33名。
- (2) 平成28年3月卒業生22名、転学生6名、他学籍異動4名。

※10月に退学生1名。

以上を持って在籍学生は0名となった。

2. 次年度への課題、方策

在籍学生がいなくなったことにより、平成28年4月1日付で国際コミュニケーション学部人間環境学科（通信教育課程）は設置廃止となった。

組織としての通信教育部は廃止となるが、卒業生への諸対応や、転学生への学習支援のために、引き続きアフターケアができるように体制を整えていく。

以上

1 学生の受け入れ（在籍管理）

関連委員会	運営会議、教学委員会
関連部署	通信教育事務部
関連データ	

平成26年度大学年報

【次年度に向けた課題】

1. 目標1に関して
課題：特記事項なし。
2. 目標2に関して
課題：在学生全体を対象に修学目的、学習計画および達成意思を再確認し、就学期間内における円滑な単位修得と卒業までの学習支援をする。他方、希望転学制度に基づく学修の継続も視野に入れて学習支援を行う。

1 平成27年度 活動方針・目標

ACTION PLAN

- (1) 在学生全体を対象に修学目的、学習計画および達成意思を再確認し、就学期間内における円滑な単位修得と卒業までの学習支援をする。
- (2) 希望転学制度に基づく学修の継続も視野に入れて学習支援を行う。

2 具体的計画

PLAN

- (1) 学生の学習計画の確認と、学習支援の実施。
- (2) 卒業に至る学生または見込みの学生と転学希望学生の意思確認。

3 取組状況

DO

- (1) 平成26年度の単位修得状況から、修得単位数が伸びていない学生について5月の連休明けまでに学習計画書の提示を求め、そのための支援活動を行った。
- (2) 8月のスクーリング申込状況と卒業要件の確認をして、不足単位についてのケアを進めていった。
- (3) 8月下旬にスクーリングの単位修得状況を取りまとめ、後半に向けての学習指導を9月から実施した。
- (4) 5月から実施予定であった単位認定試験の実施を、4月から前倒して実施した。
- (5) 転学制度について、全正科生への告知を5月に行い、意向確認を実施した。
- (6) スムーズな設置廃止に向けて、在籍者の卒業要件充足をさらに支援できる教員組織の再編を図るために、助教1名の勤務体制を見直した。

4 点検・評価

CHECK

- (1) 平成27年9月卒業生9名、転学生2名、他学籍異動5名。
- (2) 平成28年3月卒業生22名、転学生6名、他学籍異動4名。
以上をもって在籍学生0名となった。

5 次年度に向けた課題

ACTION

- (1) 在籍学生がいなくなったことで、監督官庁への設置廃止届出を行った。
設置廃止日：平成28年4月1日付

以上